

令和8年7月23日(木) 発行:大阪市立墨江丘中学校長 進藤 文代

2年生課題解決型企業探究完結！

7月13日(月) 3・4時間目、2年生がキャリア教育×探究学習の最終章である、企業への企画案プレゼンテーションを行いました。まずは、4月「働くとは？」をテーマに考え、学級内発表に取り組みました。5月25日より、資生堂、eスタジアム、YAOYA、クボタ、ロッテ×阪神建設の6つの企業にご協力をいただき、各企業より課題を出していただき、課題解決案を各班で話し合い提案しました。各企業からの探究課題は本格的です。

- ・YAOYA「AI時代に必要な『学び方』を提案しよう」、
- ・クボタ「クボタのリソース（特に水分野の技術・製品・サービス）を使って、“地球や地域の自然環境の循環”に貢献する『事業/ビジネス』を提案しよう」
- ・ロッテ「ハンシン建設×ロッテのコラボ～ハンシン建設さんを好きになるお菓子を考えよう」
- ・eスタジアム「eスポーツ（eスタジアム）を使って、社会や企業の課題解決ができるアイデアを考えよう」
- ・資生堂「新しいユニバーサルデザインを考えてみよう」



企画案をプレゼンしますが、どの企業からも本格的な壁打ちが行われます。「これは、どの年齢層をターゲットにしていますか？」「コストはいくらかかりますか？」など、企業から実際の社員に行くくらい本格的に質問されみんなもタジタジに…。何度も企業との壁打ちを重ね、案を練り直し改善を重ねていよいよ最終案を各企業にプレゼンです。どの案も、よく考えられていて実現できそうな案もいくつかあると、企業の方からもお褒めの言葉をいただきました。

3年生 修学旅行民泊先「そらの郷活性化企画案」を提案！

6月16日(火) 6時間目、3年生はオンラインで修学旅行民泊先「そらの郷」と繋がり、民泊で経験したこと、「そらの郷」のよき、課題解決に向けて調査研究を進めてきました。修学旅行のまとめとして、「そらの郷」がさらにたくさんの人が訪れる郷になる企画案を提案し、プレゼンしました。3年間探究学習に取り組み、プレゼンに挑戦してきたみんなはオンラインを感じさせないくらい「そらの郷」の方に熱意が伝わるプレゼン発表でした。その中で、「そらの郷」の方が特に実現可能な案を選んで賞を頂きました。「体験型ホテル」は、結構「そらの郷」の方も、前向きに考えていらっしゃいましたよ。スティーブン・ジョブスのような堂々たるプレゼンに近づいてきたのではありませんか？自分の言葉で自分の考えを表現できる力がついてきましたね。

元気アップ事業「茶道体験」

～日本文化に親しむ～

7月3日(金)15:00より和室で、元気アップ企画の茶道体験が行われました。お茶の先生にお越しいただき、本格的にお菓子のお運び、お抹茶の頂き方を和室で体験しました。お菓子を自分のお懐紙にお箸で取るときも、左右とお箸を持ち替え上品に和菓子を取ります。みんな普段とはちがう作法に緊張しながら挑戦していましたね。夏の生菓子は「青梅」。季節を表しています。一口黒文字で口に運ぶと上品な甘さに「おいしい」と、笑顔がこぼれていましたね。そのあとは、特別に参加者全員お抹茶を点ててを

させていただきました。先生のお点前を見た後、実際に自分の頂くお抹茶を点てていただきます。普段とは違う濃いお茶の味はいかがでしたか？テストが終わり、初夏のひと時、静かな空間で日本文化に触れる体験でした。PTAの方にもご協力いただき、大盛況のうちに茶道体験は終わりました。ご協力いただきましたみなさま、子どもたちに貴重な体験をありがとうございました。



第22回日本・スイス青少年交流使節団 結団式に、3年 小笠原さん参加！



7月6日(月)、16時より大阪市役所市長公室で、第22回日本・スイス青少年交流使節団に選出された3年生小笠原さんが、出発に向けて、決意をフレゼンしました。会場には、大阪市山本副市長、在大阪スイス領事館、関西日本・スイス協会、大阪市教育委員会教育長他多くの方が来られる中で、堂々たるフレゼン、素晴らしかったです。8月5日～8月16日、中学生は2名の使節団で、たくさん学んでくることを楽しみにしています。

創立50周年式典に向けて

オリジナルロゴ完成！

昨年度より、令和9年1月22日に举行される創立50周年式典に向けて美術部にお願
いしていたオリジナルロゴが、美術部小川さん
が作成し、完成しました。記念クリアファイルに
掲載される予定です。とてもクリエイティブに墨江丘中を表現していますね。ありがとうございます！

